

平成23年度キャリアデザインガイダンスの実施概要(1年生)

対象	テーマ	目的	実施期	実施月	イベント	実施概要	ポイント・備考
1年生	技術者になることへの自覚	高専生としての自覚をもつ	前期	4-7月	高専生活のガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> ■高専生としての自覚を持つために、5年間の全体像と教育の流れ、本校の教育理念・目的、カリキュラム、成績評価の仕組み、授業の受け方などについて理解する。 ■「高専生活の手引き」を使って高専でどのように生活していくべきかを考える。 	技術者育成を目的とした高等教育機関の学生として扱われる。
		総合工学システムを理解する	後期	12月	コースガイダンス(5コース)	<ul style="list-style-type: none"> ■社会の物事のほとんどが多分野の融合で成り立っていることを理解する。 ■「総合工学システム」の理念と目標を理解し5コースの分野がどのように関わっているかを学ぶ。 	コース間の関連・連携に注目する。
2年生	専門分野の特定	将来像と専門分野について考える	前期	5月	キャリア講演会①		
				6-7月	コースガイダンス(コース別)	<ul style="list-style-type: none"> ■自分が将来、どのような専門分野に進みたいか、そのためにどのコースが適切かについて考える。 ■自分の専門分野を特定するために、興味のある2つのコースのガイダンスを聞きに行き、そのコースについての理解を深める。 ■興味のあるコースを卒業した場合、どのような分野・職種で活躍できるかを工場見学を通し理解を深める。 	各コースの特色に注目し、具体的な現場を見ることで将来像をイメージする。
		後期	12月	コースガイダンス(全体説明)	<ul style="list-style-type: none"> ■コースガイダンス(全体説明)を受けて、コース配属のルールを理解する。各コースの最新の進路状況の説明を受けた後、希望コースを決定する。 	各コースで習得できる知識・技術、および進路について理解する。 【コース申請は1月】	
3年生	専門分野の基礎能力の習得	専門コースについて理解する	前期	4月	コース教員との懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ■自分が選択したコースの中にはどのような分野があるのかを知り、どの分野に進みたいのかを特定する。 ■コース教員との懇談会を通して、どのような教員がいるのか、どのようなことを学ぶのか、どんなことができるのかなどを理解する。 	自身の疑問や思いを表現し、コース教員とのコミュニケーションを通じて、コースを深く理解する。
				4-6月	進学ガイダンス(希望者)	<ul style="list-style-type: none"> ■本科卒業後、就職以外に専攻科や大学編入学への進学の道がある。進学すればどのようなことができるのか、そのためにはどうすればよいのかを理解する(進学希望者のみのガイダンス)。 	難易度だけではなく、大学の多様な特徴を理解する。
		専門コースの基礎能力を習得する	後期		工場見学 OB講演会 研究室訪問など ①	<ul style="list-style-type: none"> ■選択したコースを卒業した場合、どのような分野・職種で活躍できるかについて、工場見学やOB講演会などを通して理解する(コース毎に実施)。 	具体的な現場を見ることにより、自分の適性と技術者の実際を知る。
				2月	キャリア講演会②		
4年生	必要スキルの習得	専門コースの知識・技術を習得する	前期		工場見学 OB講演会 研究室訪問など ②	<ul style="list-style-type: none"> ■選択したコースを卒業した場合、どのような分野・職種で活躍できるかについて、工場見学やOB講演会などを通して理解する(コース毎に実施)。 	
		進路を選択する	後期	12月	キャリア講演会③		
					工場見学 OB講演会 研究室訪問など ③	<ul style="list-style-type: none"> ■選択したコースを卒業した場合、どのような分野・職種で活躍できるかについて、工場見学やOB講演会などを通して理解する(コース毎に実施する)。 	
5年生 専攻科生	社会人となる自覚と準備	進路を決定する	前期				
		自分の考えを表現する	後期				